

西小倉めぐみ教会通信

発行者 日本キリスト教団 西小倉めぐみ教会

〒611-0042 京都府宇治市小倉町西浦 33-36

TEL&FAX 0774-20-3071 <http://www.n-megumi.com/>

「ひきこもりの青少年と生きる」 倉橋 剛

聖名を崇めます。

教会通信を出すたびに私たちの小さな教会が、温かい信仰の友とまた全国の教会からのお祈りや尊いご献金により支えられ励まされていることを改めて感じ、心より感謝しております。

先日行われた京都教区総会で「不登校・ひきこりの青少年やその家族と共に歩む小委員会」を新たに立ち上げたいという建議案が通り、1年目のスタートを切ることが出来ました。その準備の段階でも、現実にはまだまだ多くの誤解や偏見、時には差別があることを思い知らされました。

不登校の子どもを持つ母親が悩んだ末、ある教会の牧師に相談しに行ったところ、「みんなは元気に学校に行っている。あなたの子が特別で親の育て方に何か問題があるのではないか」と言われ、さらに心が傷ついてしまったとか、ひきこもりの青年に対して「学校に行くわけでもなく、仕事にも行かず家でぶらぶら自由に過ごせて…。怠けてるんじゃないの」と言われたりと、かれらの現実を知らない大人たちが多いのです。

私が前任地で、また当教会でしている居場所「おやすみ」で出会ったかれらは、ほとんどが真剣に「生きる」ということを考えています。そして個人的な事情が複雑に絡み合って、本人が望んでいないのに家から出られなくなったり、結果、学校や仕事に行けなくなったりして苦しんでいるのです。決してさぼったりしていません。ほとんどの場合、かれらはひきこもっている状態の自分を責め、否定し、苦しい毎日を過ごしています。家族でさえ、最初は理解できず、逆に二重三重に苦しめることもあります。

今回、理解ある教職、専門家、信徒、そして何より当事者の方の声やご家族の協力も得ながら、ほんの一步でも、社会から弱い立場に追いやられている方々と共に、新たな思いで歩み出せたらと願っています。

このことは、私たち西小倉めぐみ教会にとっても、具体的な課題となっています。短期間で何かが出来るとは簡単なことではありません。焦らず、時間をかけながら、それでもかれらの心に寄り添い、まず「あなたは、ありのままでもいいですよ。」と受容するところから出発したいと思うのです。何かをしてあげようとか、上から下へ支援するような姿勢では、かれらの心には何も届かないでしょう。

現実には苦しい毎日を過ごしている若い魂に出会うとき、どうしてもイエス・キリストが迷える一匹の羊を大切にされ、決して見捨てることをなさらなかった、あの聖書の物語が浮かびます。たとえ小さい力でもイエスさまの後に従って、日々、弱い立場の方々と共に歩む者、また、教会でありたいと心から願っています。このような小さな教会を、これからも覚え、支えていただけたら本当に幸いです。 在主



イースター礼拝後の教会員一同

2009 年 前 半 ・ 教 会 の あ ゆ み

〈2. 11 集会〉 2 月 8 日 (日)



今年の2.11集会は、「パレスチナの平和を考える会」の役重善洋さんをお迎えして、パレスチナ問題について学習しました。「パレスチナの平和を考える会」は村上春樹氏が「エルサレム賞」の受賞をキャンセルするよう求める書簡を送るなど、パレスチナ人の権利と尊厳の回復を求める活動を行うことを目的とし結成されたN G O (非政府組織) です。

ちょうどイスラエルによるガザ侵攻が激しさを増していた時期に、実際に何度もパレスチナに足を運ばれた役重さんよりお話し頂き、「平和」について深く考えさせられた一日でした。



〈イースター礼拝〉 4 月 12 日 (日)

今年のイースターは受洗式を行うことができ、喜びにあふれた日となりました。

受洗された団野華保さんは、両親がともに西小倉めぐみ教会の教会員であり、お腹にいる頃からこの教会に通っていました。教会員一同、幼い頃からの様子をよく知っているため喜びもまたひとしおです。まだ中学生の華保さんですが、これからの信仰生活が神様に守られた豊かなものになりますよう、教会員一同、願っています。

午後からは、教会総会。新役員を選出し、新たな一年の教会のあり方を話し合いました。

その後、さらに新役員による役員会…役員さん、お疲れ様！



〈同性愛者差別問題 出前講座〉 6 月 21 日 (日)

この日の朝の礼拝は、京都上桂伝道所の奈良いずみ牧師に宣教して頂き、午後からも奈良牧師に、京都教区同性愛者差別問題小委員会主催の出前講座を行って頂きました。



教団の同性愛者差別問題に関する動きを中心に学習するとともに、教会の抱える性差別の問題について、ざっくばらんに語りあう時間となりました。



＜団野利男さん第34回「わたぼうし音楽祭」作詞の部に入選＞

西小倉めぐみ教会の教会員である団野利男さんが第34回「わたぼうし音楽祭」作詞の部に入選されました。この音楽祭は障害のある人たちの思いを多くの人々に伝えようと1976年より奈良で開かれているものです。団野さんの作品は全国各地からの応募総数298点中の10点に選ばれました。団野利男さんは精神障害を持つ方で、ご自分が障害や社会の無理解とにもがき苦しみながらも、周囲の人のぬくもりや、平和について思いをはせる姿を「やわらかなベッド」という詩に描かれました。昨年度は団野さんのお連れ合いの団野明日香が同様に入賞されており、ご夫婦で連続での受賞となりました。

～やわらかなベッド～

不器用だからつまずいてばかり
立ち止まって地団駄を踏む
世間のせいにはしたくないけど
その世間こそ障害を生んでいる
でも私にはあなたがいる
付き合ってくれる仲間もいる
そんなやわらかなベッドの上で
思うがままに夢も見られる
一人一人が集まってきて
互いの違いを受け入れるとき
一人ぼっちじゃないって
いつもそう思うんだ
障害という個性によって
それぞれのぬくもりを感じる時に
一人ぼっちじゃないって
いつもそう思うんだ

何もかも割り切れたなら
どんなに楽だろう 障害もそう
だけど豊かなこの国にいること
その幸せを忘れちゃいけない
今も戦争の中で暮らす人達がいる
死んで逝く人達が居る
そこにやわらかなベッドは
きっとどこにも見つからない
一つ一つの命が集まり 平和を訴えている
子どもや老人や 障害を持つ人たちが
このことを忘れちゃいけない
この命をさずかった私達は
この世の中で弱い立場の人達のことを

一つ一つの命が集まり
生かされていることを
その胸に焼き付けたなら
その心に響いたらなら
やわらかなベッドというのは
平和の中にあることを
いつまでも求めたい
平和とやわらかなベッドを

昨年のクリスマス祝会で
歌う団野さんー



「わたぼうし音楽祭」「やわらかなベッド」についてのお問い合わせは

〒600-8044

奈良市六条西3-25-4

奈良たんぽぽの会

TEL 0742-43-7055

まで

信徒からの一言

西小倉めぐみ教会に転入会させていただいて丸7年が過ぎました。

11年前にうつ病を体験し、今は回復していますが常に弱い立場にある方々と共に歩む教会の雰囲気の中で気持ちも楽に礼拝を守らせていただける幸いを感謝しています。

教会を覚えつつも体調が悪くて礼拝に出席できない仲間のことは皆で覚えつつ毎週の礼拝を守っています。

教会のご近所の方々をお誘いしての月に一度の“うたごえ”も歌ったあとのおしゃべりにも花が咲きあつという間に時間が過ぎ、今では楽しみの一つになっています。

教会に足を運べる幸さに感謝の日々です。

(岩城澄子)

「西小倉めぐみ教会を支える会」へのご支援のお願い

主の御名を讃美いたします。

西小倉めぐみ教会は、開設以来、社会の中で小さくされた人たち、貧しくされた人たち、しょうがいをもつ人たち、とりわけ精神しょうがい者の人たちの課題を共に負って生きること、平和を希求して歩むことを宣教の課題として歩んできました。2005年4月より倉橋剛牧師を後任牧師に迎えた後も、その基本姿勢に変わりはありません。

西小倉めぐみ教会では、教会に集う人たちが自身が精神しょうがい者であったり、その家族に精神しょうがい者がいる人たちが多くを占めています。弱い立場にある人たちが多く集う教会ゆえに、教会員による精一杯の献金にもおのずと限界があるところです。

そのため、倉橋牧師招聘後の謝儀に対し、京都教区宣教連帯の制度から援助を頂き、さらに全国の皆様から「西小倉めぐみ教会を支える会」に献金をいただき、それを住居費等に充てる事で、なんとか牧師家族の生活を支えてきました。

ところが、教区の財政状況も厳しく、宣教連帯の制度からの援助額が毎年減額されています。特に2009年度はその減額幅が大変大きいものとなりました。このような中、教会の支出を見直すとともに、牧師家族には様々な面で生活を見直していただき、切り詰めるられるところは切り詰めていただく等の努力をしていただいております。しかし、その努力にも限界があります。

このため、2009年度より皆様から頂いた「西小倉めぐみ教会を支える会」への献金を、住居費以外の部分にも用い、なんとか牧師一家の生活を支えていきたいと考えております。西小倉めぐみ教会のこれからの社会的はたらきをご支援いただくことと併せ、このような経済的事情にどうかご理解をいただき、教会が牧師家族の生活を守れるようご支援いただきたくお願い申し上げます。

2009年7月

西小倉めぐみ教会を支える会

代表 山下茂雄（醍醐教会牧師）

今までに御献金いただいた方のお名前（敬称略・順不同）

（敬称略・順不同）2008. 12. 15～2009. 05. 31現在

宇治教会 山下茂雄 目白町教会 洛南教会 奥村益良 交野教会 琴浦教会 南三鷹教会 竹内富久恵 芦屋山手教会
和泉系子 知花正勝 君村千代子 川上 信 広瀬規代志 福井達雨 川上幹太 妹尾健弘 光明園家族教会 三田教会
香櫨園教会 長崎古町教会 福知山教会 ひばりヶ丘教会 須磨教会 松代教会 同志社教会 城陽教会 市川教会
静岡草深教会 番町教会 八幡浜教会 塩尻アイオナ教会 倉敷教会 西条教会 高知教会 神戸愛生伝道所
市川三本松教会 彦根教会 南大阪教会 首里教会 経堂北教会 相愛教会 西千葉教会 大澤 宣 藤本 真・横田督子
三輪則子 宮本真希子 宝塚教会 紫野教会 高槻教会 世光教会 藤沢教会 洛西教会 代々木上原教会 池田五月山教会
清水ヶ丘教会 膳所教会 むさし小山教会 箕面教会 大泉ベテル教会 高の原教会 廣野智子 鴨東教会 能勢口教会
小出清信・公子 野方町教会 松戸教会 頌栄教会 丹波新生教会 大野教会 芦屋岩園教会 洛陽教会 玉出教会
京都教会 水口教会 奈良いずみ 柿の木坂教会 林 栄子 希望ヶ丘教会 近藤英子 別府教会 岩城澄子 田中 晁・千米
小曾根一枝 杉本節子 団野利男・明日香・華保 橋本 博 門戸幸子 春田繁則・三菜子 倉橋 剛・容子

（件 計 円）

●これらの献金は、牧師館の家賃支払い及び牧師家族の生活を支える費用として用いさせていただきました。ご支援ありがとうございました。